



大城 雅史 議員

町道 8 号線と 通学路の安全対策を

答 道路安全対策計画に基づき
実施している



問 現況の町道 8 号線の安全対策について問う。

副町長 南風原町生活道路安全対策計画に基づき、交通安全対策を実施している。

問 一般車両が、生活道路から町道 8 号線に出る際に危険な場所がある。カーブミラー等の安全対策を講じてほしいがどうか。

副町長 当該箇所は、本町で定める道路反射鏡設置基準を満たしていないため、カーブミラーの設置はないが、その他の有効な安全対策について検討する。

問 津嘉山地域振興資料館の周辺住民より、同資料館の駐車場に車両を駐車し、保護者同伴の下、歩いて学校まで登校する。そのため、小学校敷地内を有効活用しながら、対策をお願いしたいがどうか。

教育長 小学校敷地内の活用については、児童の安全確保や車両動線の確保など、慎重な

検討が必要であると考え。しかしながら、保護者の利便性と地域住民の生活環境の両立は重要であり、学校と連携しながら、現在の取り組みの検証を行うとともに、様々な方策について検討していく。



朝の津嘉山地域振興資料館前

行政無料相談会を問う

問 弁護士、司法書士、行政書士について、どのような手続で、相談を行えるか。

副町長 町主催の無料相談は行っていない。町社会福祉協議会で、弁護士及び司法書士への無料相談を電話や窓口申請等により受け付け、実施している。

問 自治会ごとの無料相談会について問う。

副町長 沖縄県行政書士会南部支部の行政書士による各公民館での無料相談会の案内があり、各自治会においての無料相談が可能となっている。

雑誌スポンサー制度の進捗を問う

問 制度導入に向けて前向きに検討したいとあったが、その後の進捗について問う。

教育長 実施要綱案が教育委員会において承認され、現在は周知方法や実施体制などの準備を進めている段階である。

4 年間を振り返って

地域の課題解決に向けたこれまでの取り組みと、皆さまでのご尽力に深く敬意を表します。